

「人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり」

最上の学校教育

新しい時代を生き抜く力を育み、子どもの自立と夢の実現をめざす — 最上の豊かな自然・文化・人とのつながりの中で —

I 「いのち」を大切に、生命をつなぐ教育の推進

- 児童生徒主体の絆づくりと小中連携による
「魅力ある学校づくり」の充実
- 教育活動全体を通しての道徳教育・人権教育の推進
- 職員・保護者・地域の連携による
いじめ未然防止に向けた取組の推進

II 豊かな心と健やかな体の育成

- 学校図書館の効果的な活用による
感性や読解力、想像力の育成
- 家庭・地域と連携し、
自己管理能力を育む健康教育の推進
- 運動の楽しさや喜びを実感できる体育授業等の充実

III 社会を生き抜く基盤となる確かな学力の育成

1 確かな学力を育成する学校体制づくりと カリキュラム・マネジメント

- 学校における育てたい資質・能力の明確化に基づく
教育活動の展開
- 全学年・全教科における「アクションプラン」を
核としたPDCAサイクルの構築
- 児童生徒が主体的に取り組み、
授業と連続性のある家庭学習への質の向上
- さんさんプランによる
効果的・効率的な指導体制の工夫
- 新学習指導要領への組織的・計画的な取組

2 確かな学力の育成をめざした授業改善の推進

- これまでの成果と課題を踏まえた
取組の重点化による探究型学習の充実
- 習得・活用・探究のバランスを考慮した
単元・授業構想の工夫
- 総合的な学習の時間と各教科等との
連動を図った授業改善
- 目標と一貫性のある評価規準に基づく
適切な評価問題・方法による確実な評価

IV 変化に対応し社会で自立できる力の育成

- 効果的なICTの活用による情報活用能力の育成
- 小中連携により英語によるコミュニケーション能力を
育成する外国語教育の充実
- 特別活動を要とした計画的なキャリア教育の推進と
「キャリア・パスポート」の実施

V 特別なニーズに対応した教育の推進

- 「個別の教育支援計画」の保護者との共有・活用と
切れ目ない支援に向けた引継ぎ
- 個々の特性に応じた「特別の教育課程」の編成と
PDCAサイクルに基づく指導・支援

VI 魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりの推進

VII 郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心の育成

- 働き方改革の推進による子どもと向き合う時間の確保
- 学校安全計画及び危機管理マニュアルの検証と見直しによる
安全管理体制の充実
- 幼保小中の教育観の相互理解に立った学びをつなぐ連携の充実
- 地域と協働し、地域のよさや課題を主体的に捉えて活動する
体験学習の推進

